

## 芸術的な高校入試第 53 回

美しさ：★★★★★☆☆

難易度：★★★★★☆☆

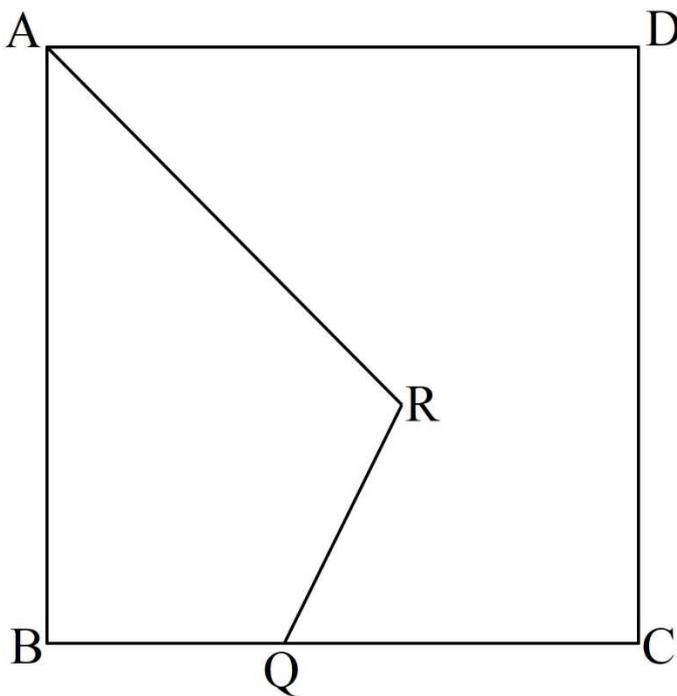
出典：2021 年度 滋賀県立 膳所高校 特色検査

正方形  $ABCD$  について、次の 1, 2 の各問いに答えなさい。

1

図 1 のように、辺  $BC$  上に点  $Q$ 、正方形  $ABCD$  の内部に点  $R$  がある。このとき、四角形  $ABQR$  と  $\triangle ABP$  の面積が等しくなるように点  $P$  を辺  $BC$  上にとることができる。このような点  $P$  の位置を、定規とコンパスを用いて作図して示しなさい。ただし、定規は直線を引くときに使い、長さを測るために利用しないこと。また、作図に使った線は消さずに残しておくこと。

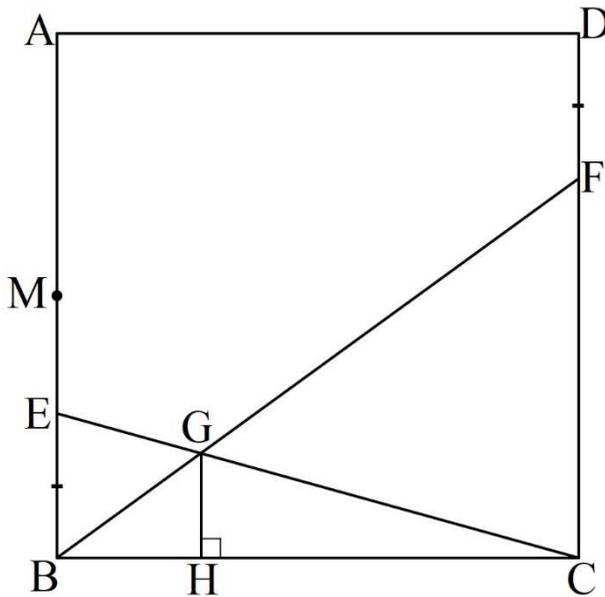
図 1



2

図2のように、辺  $AB$  の中点を  $M$  とし、線分  $BM$  上に点  $E$ 、辺  $CD$  上に点  $F$  を、 $BE=DF$  となるようにとる。線分  $BF$  と線分  $CE$  の交点を  $G$  とし、 $G$  から辺  $BC$  に引いた垂線と、辺  $BC$  との交点を  $H$  とする。 $AB=10$  cm,  $GH=2$  cm のとき、線分  $BE$  の長さを求めなさい。

図2



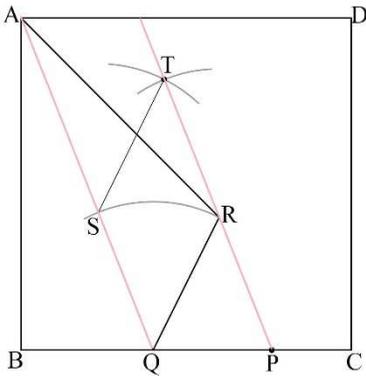
**【解答例】**

**1 (13 点)**

**Point** まずは完成予想図を何となく描く

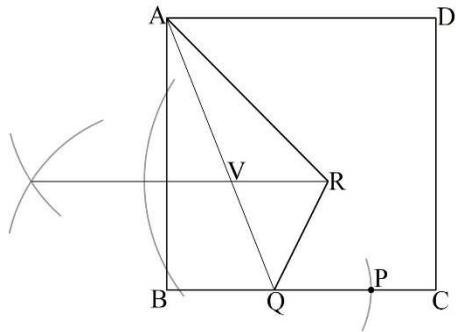
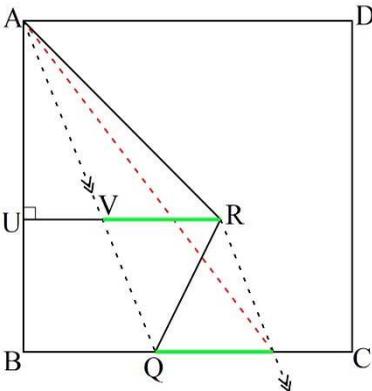
まず、 $\triangle ABP = \text{四角形 } ABQR$  となるには、 $\triangle AQR = \triangle AQP$  とならなくてはならない。このとき、 $AQ \parallel RP$  となる。問題は、この平行な直線をどう引くかである。

**(解法 1)**



直線  $AQ$  上に点  $S$ ，直線  $PR$  上に点  $T$  をとり，四角形  $QRTS$  がひし形であれば， $QS \parallel RT$ ，すなわち， $AQ \parallel RP$  となる。よって，まずは線分  $AQ$  上に， $QR = QS$  となる点  $S$  を作図し，点  $R$ ，点  $S$  から  $QR = RT = ST$  となる点  $T$  を作図して，直線  $TR$  を書けば，点  $P$  が作図できる。

**(解法 2)**



$R$  から  $AB$  に垂線を下ろし  $AQ$  との交点を  $V$  とすると， $RV = QP$  となる。作図すると，右上のようになる。

## 2 (12点)

$BE=DF=x$  とする。

$\triangle GEB \sim \triangle GCF$  で、 $GB : GF = EB : CF = x : (10-x)$

$\triangle GBH \sim \triangle FBC$  で、 $GB : GF = x : (10-x)$  より、 $GB : FB = x : 10$

よって、 $GH : FC = 2 : (10-x)$  だから、

$$x : 10 = 2 : (10-x) \quad 20 = 10x - x^2 \quad x^2 - 10x + 20 = 0$$

$$x = 5 \pm \sqrt{5} \quad BE < 5 \text{ より、} \mathbf{BE = 5 - \sqrt{5} \text{ cm}}$$

### 【コメント】

問1 はありそうでなかった、等積変形作図問題です。膳所高校受験するレベルなら、 $\triangle AQR = \triangle AQP$  はすぐ気づけると……思われます（教科書、定期テストをしっかりやっているかが問われる）。完成予想図を描いて、何かしらの特殊な図形を見極めることができるか。大変良い問題ですね。高校受験生は1度必ず解いておくべき問題だと思います。

問2 はありがちな相似問題です。楽勝。

### 【作成】

高校入試数学良問・難問 <https://hokkaimath.jp/>